

●今月の法語カレンダー●
信は願より生ずれば
念仏成仏 自然なり

「高僧和讃」から善導大師を讃える和讃の一首です。大師は中国に生まれ、他力念仏のみ教えを弘められました。「正信偈」に「善導独明仏正意く」と音を上げて読むところがありません。親鸞聖人は「善導大師はただ独り、これまでの誤った説を正して仏の教えの真意を明らかにされた」と深い尊崇の念をあらわされました。今月の法語では「信心は本願から生じるので、念仏によって仏になることは自然なことである」と示されます。阿弥陀さまの願いをそのまま聞いていくところに、信心が生まれるからこそ、私が仏になる道は確かなのです。すべては阿弥陀さまのおはからいの中にあります。

7月の行事

- 朝の日曜礼拝 午前7時
お参り・御文章・7分法話
5/12/19/26日
- 定例法座
20日(月) 午後1時半
【講師】岩佐 准光師(東京)
- 写経会
20日(月) 午前11時
- 納骨堂合同参拝
4日(土)
午前10時



- れんげ会(仏教婦人会)
10日(金) 午後1時半
「踊り習い会」
会員の加藤貞子さんのご指導です。楽しく習いましょう♪
- 仏教壮年会
25日(土) 午後3時
一緒に「正信偈」を学びましょう
- ポラン寺(寺報発送作業)
30日(木) 午前9時
お手伝いボランティア募集中!
- 抹茶を楽しむ会
5日(日) 午前8時半

7月の定例法座

梅雨が明け、暑い日々が続きます。お盆が近づき、ご先祖を偲ばれることも多くなることでしょう。私が今生かされていることへの感謝を忘れず、ぜひお寺に足を運び心静かに仏さまのお話を聞かさせていただきたいものです。

7月20日(日)

午前11時「写経教室」 午後1時半「定例法座」

【法話】「仏教はなぜ必要か」 岩佐 准光 師
(東京都正行寺副住職・本願寺派布教使)

定例法座で過去帳をお供えして読経いたします

祥月命日を迎える方、故人を偲びたい方…

定例法座会(20日)では、御尊前に過去帳をお供えして、読経いたします。亡き方をご縁に、参詣の皆さまと一緒に参拝いたします。特に、前後3ヶ月(6・7・8月)に祥月命日を迎える方には、ぜひお参りください

8月の行事

- 雅楽教室
19日(日) 午後3時
ヨーガ教室 午後12時半
8/22日(水)
- お盆法要 16日(日)
- 納骨堂合同参拝 1日(土)
- 子ども会 2日(日)
- 仏教壮年会 22日(土)
- ポラン寺 28日(金)
- 抹茶を楽しむ会 2日(日)
- 雅楽教室 23日(日)
- ヨーガ教室 未定
- 写経会・れんげ会 お休み

お寺の行事は参加自由です
どうぞお参りください

仏教壮年会発表会式

6月27日、「天真寺仏教壮年会発表会」が行われました。式では千葉組仏教壮年会の星原会長より来賓のご挨拶をいただき、新しいスタートをよろこびました。天真寺仏教壮年会では、

6月3日〜4日で、門信徒旅行がありました。

門信徒旅行 会津若松の旅

参加者25名の楽しい一泊二日の旅でした。幹事の小林さんの行き届いた計画のもとに素晴らしい親睦旅行ができましたこと、心より感謝申し上げます。



一日目の昼食は、「お秀茶屋」にて、囲炉裏で焼いた田楽をいただきました。その後、会津武家屋敷・鶴ヶ城を見学し、湯野上温泉にて一泊しました。宿の料理も素朴な山菜料理で、とても美味しかったです。カラオケの余興もありました。翌日はお参りを西福寺さんにてお参りさせていただきました。湧き水も美味しかったです。



「お寺が、葬儀や法事の場所だけではなく、学びや交流の場所として利用されることを願い、門信徒の皆さまとお寺が、もっといきいきと元氣になれる活動を展開していきたい」と、これからの活動へ向けての思いを一つにしました。

昨年より準備会としての活動を始め、月に一度の例会以外にも、「ふれあい農園」「夏の子ども会」「バーベキュー大会」等を行ってまいりました。これからは幅広くの方に参加していただきたく願っております。会員は、年令・性別を問いません。ぜひお仲間になって、お力を貸してください。ご協力をお願いします。



昼食をとりました。お蕎麦とハーフスパゲティに舌鼓。声楽の高森篤子先生のシャンソンの披露があり、店主も感激してくださりました。などなどで皆さん大満足にて予定の時刻に天真寺に到着し、別れを惜しんでの解散となりました。

鶴丸延子さん(常盤平)



西福寺さんにて

皆さん楽しんでくださったようです。今回の旅行をお世話くださった壮年会の小林さん、またご参加くださった方々にお礼申しあげます。ありがとうございます。

お寺のお盆法要は8月16日です

午前 10時～「新盆法要」今年初めてお盆を迎える方
午後 1時半～「盂蘭盆会」一般の方

お参りには、「お念珠」と「式章」(ある方のみ)をお持ちください。
服装は、平服で結構です。ぜひご家族そろってお参りください。

「新盆法要」につきましては、今月喪主さま宛に案内を送り、返信にて申込のあった方には法要中の法名読み上げをいたします。なお、案内は天真寺とお葬儀のご縁のあった方のみとなりますので、その他の方はご相談ください。また、ご家族での法要を希望される場合は、7月下旬～8月15日までの間で都合のいい日を早めにお知らせください。この時期はご希望に添えないこともございます点、ご了承ください。お仏壇はきれいなお花と一対のお供物をそろえ、「打敷」にてお飾りください。その他の飾りものは必要ありません。

お盆法要の時間等は、8月の寺報にてご案内します。ご心配なことなどがございましたら、お寺までおたずねください。



お寺で遊ぼう！ 夏休み子ども会

夏休み、お寺に遊びにきませんか。お昼は、「天真寺ふれあい農園」での農園体験。夜は、収穫野菜を使ったカレー作り。バーベキュー、花火・ゲームと楽しいこと満載で、夏の一日を一緒に過ごしましょう。



対象はご門徒さんや地域の子どもたち、どなたでもどうぞ。お友達を呼んでも大歓迎です。あわせてお手伝いいただける親御さん・門信徒の方々も募集中です。

参加の場合、なるべく事前に
お寺までお知らせください。
(047-389-0808)

たくさんのご参加お待ちしております。
お待ちしております！

■お寺に集合！

日時 8月2日(日)
午後1時～6時

■参加無料

お寺の林間学校

in 那須高原
あびるほどの自然体験を！

【プログラム】

おつとめ・おはなし・チャレン
ジランキング・茶臼岳登山等

【日時】

8月19(水)～21日(金)

【会場】

国立那甲子青少年自然の家

【参加対象者】小3～中3

【申込〆切】7月15日

【参加費】1万円

※詳細はお寺にあります

※東京教区北ブロック門徒子弟研修会実行委員主催

「ふれあい農園」ニュース

今、畑には夏野菜がたくさん実っています。なす・キュウリ・ピーマン・トマト・水菜



と彩り豊かになりました。先月はジャガイモを収穫！テントも張っていただき、畑は夏本番です。

住職の独り言

「心でみる」

最近のうれしいニュースから。アメリカのバン・クライバイン国際ピアノコンクールで全盲のピアニスト・辻井伸行さんが優勝し、日本人初の快挙となりました。その帰国会見の中で、「もし目が見えるとしたら？」という記者からの質問に、「両親の顔を見たい。海とか花火とかも見てみたい。でも、今は心の目で見られるので十分満足しています」と答えられた。「心の目で見る…」チョット感動の言葉だ！

「仏説観無量寿経」には、「憶想」とは、「心に思い描くこと」と示される。仏を思い描くことは、仏を見ることである。仏のすがたを思い描くことは、仏の心を見ることである。仏の心とすなわち仏とは、私たちが

活動報告

苦しみから救おうとはたらく慈しみの心そのものなのです。きつと伸行さんの思い描くご両親の顔も、伸行さんを思いやる心で一杯なのでしょね。

★5月31日

「千葉組親鸞聖人750回大遠忌お待ち受け法要」がとまり、「天真寺雅楽会」メンバーも大舞台に緊張しながら、法要で演奏させていただきました。とても有り難いご縁となりました。



★6月7日、初めての「抹茶を楽しむ会」が開かれました。美味しいお抹茶とお菓子に、和やかな時間を過ごしました。今月5日です。どうぞなただでもお気軽にご参加下さい。



★6月14日「千葉組連続研修会」が天真寺にて行われました。住職より「世間の常識と門徒―占いやお守り・冠婚葬祭の儀礼と意味―」について話をし、お参りでは天真寺のメンバーが導師をつとめました。

天ちゃんの一言



門信徒旅行の後日談。お晨朝にお参りさせていただいた西福寺でご住職に天真寺の「仏教讃歌CD」を差し上げたところ、「天ちゃんのうた」を気に入ってくださり、「西福寺の歌もぜひ作ってほしい」と作曲した竹内恵里さんに依頼の手紙が届きました。まさに天ちゃんがつないでくれたご縁です。どんな素敵な曲ができるでしょうか。この旅行のおかげでご縁が広がり、また一つ楽しみが増えました。

本山から出される「宗報」の7月号に天真寺が紹介されます。今はワクワク発刊

天真寺の墓地

「大町やすらぎパーク」

北総線「大町」駅から徒歩3分の好立地。特別区画残り約50区画です。現在「永代合葬墓」を造営中です。お墓の継承が難しい等…、お墓の悩みがある方は、どうぞお気軽にご相談ください。



を待っているところ。記事はまたご紹介します。(静) 門信徒会入会のご案内 どなたでも入会いただけます。

(発行元)

浄土真宗本願寺派 天真寺

千葉県松戸市金ヶ作106

047-389-0808

「ホームページ」
<http://www.tenjin.or.jp>